

仙台高専教職員と会員企業との交流を通じて地域の発展に寄与するため、更には、学校事業への参画によって教育への還元を図り、幅広い知識を得た優秀な人材を地域に輩出することを目指し、次の事業を実施しました。

会長 村石 信之（株式会社仙台ニコン 代表取締役）  
 会員数 法人会員：167 個人会員：18（令和4年2月末現在）

## 運営関係

会議名/日時/会場	議題等	出席者数(人)
企画部会(第1回) 令和3年5月31日(月) 15:30-16:30 ヒューモスファイブビル 8F貸会議室 大(Aホール)	1.令和3年度 役員等の交代について 2.令和2年度 事業報告(案)及び決算報告(案)について 3.令和3年度 事業計画(案)及び予算(案)について 4.会費免除の廃止について 5.東北地区高専専攻科産学連携シンポジウムについて 6.協働事業について 1)共創の場に関して 2)KDDIとの連携 7.その他	企画部会委員 17 陪席 4
役員会 令和3年6月16日(水)～6月25日(金) メール審議	1.令和3年度 役員等の交代について 2.令和2年度 事業報告(案)及び決算報告(案)について 3.令和3年度 事業計画(案)及び予算(案)について 4.会費免除の廃止について 5.東北地区高専専攻科産学連携シンポジウムについて	役員 14 うち承認14
定時総会 令和3年7月8日(木)～7月30日(金) 書面決議	1.令和3年度 役員等の交代について 2.令和2年度 事業報告(案)及び決算報告(案)について 3.令和3年度 事業計画(案)及び予算(案)について 4.会費免除の廃止について 5.東北地区高専専攻科産学連携シンポジウムについて	会員183 うち承認144 (委任状41含む) 顧問16

## 教育研究支援事業

事業名/詳細	内容	特記事項
国際交流支援 海外長期インターンシップ派遣学生の渡航費一部援助 一人あたり2万円支援	海外長期インターンシップ先: 派遣なし 派遣人数: 0人(広瀬:0, 名取:0)	新型コロナウイルス 感染拡大の影響に より派遣中止
会員企業理解推進事業「企業勉強会」 (オンライン) 【説明会編】 令和4年1月26日(水) 【企業訪問編】 開催中止	例年、企業説明会と企業訪問の2部構成により実施 対象学生: 仙台高専の本科3年生～専攻科1年生 【説明会編】 オンラインにて開催 ・参加企業数:46社 ・参加学生数:のべ企業訪問者数は380名	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 企業訪問は中止

## 産学官交流事業

事業名/詳細	内容	特記事項
課題解決型インターンシップ支援 インターンシップのための企業説明会(オンライン) 令和3年6月8日(火) 14:30-17:00 課題解決型インターンシップ実施 令和3年8月6日(金)～11月24日(水)	対象:専攻科1年 期間:令和3年8月6日～11月24日の間で実働25日以上となる期間 受入企業:25社 参加学生のべ41名(広瀬21, 名取20) 参加希望の学生が受入の申し出があった企業の説明を聞く「企業説明会」をオンラインで実施 課題の詳細や会社概要の説明を通してインターンシップの具体的なイメージをしやすくすることで企業と学生のマッチングに貢献	
東北・北海道地区高等専門学校 専攻科 産学連携シンポジウム(オンライン) 令和3年11月27日(土) 11:40-16:30 (東北地区高等専門学校との共催)	東北地区6高専に北海道地区4高専加えて開催 専攻科学生の研究発表会 産学連携振興会は共催として参加し、各高専専攻科長推薦発表(14件)を会員が審査、産学連携振興会賞を授与(5件)	発表:159件 うち各高専専攻科長 推薦発表14件
産学官交流技術フォーラム	会員と教職員の最新の技術情報や動向を情報発信することを目的として開催	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止

## 広報事業・その他

- ・ホームページ随時更新
- ・仙台高専両キャンパス内の産学連携振興会紹介看板を随時更新
- ・会員企業紹介誌第5号作成・配付(学生および保護者)
- ・リーフレット配布

〈産学連携振興会, 国際交流に関すること〉

担当 企画室 連携・国際交流係  
 郵便番号 〒981-1239  
 住所 宮城県名取市愛島塩手字野田山48  
 TEL 022-381-0257  
 FAX 022-381-0249  
 e-mail renkei@sendai-nct.ac.jp

## 課題解決型インターンシップ

本校では、これまで以上に地元企業と連携し地域の発展に貢献するため、専攻科1年の学生を対象に『課題解決型インターンシップ』を実施しています。教職員・学生が地元企業をより理解し、学生の地元定着の契機となるよう、2015年から開始した取り組みも年々成果をあげ企業様からも好評をいただいております。新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか不安もありましたが、今年度はインターンシップを再開し、25の企業に41名の学生を派遣しました。本事業を通じて学生の就労意識や社会人基礎力の向上を図ることができ、大変有意義なインターンシップとなりました。(06.トピックス参照)

## 【課題解決型インターンシップ実施状況一覧】

実施年度	(単位:社) (単位:名)	
	受入企業	派遣学生
H27 (2015)	11	17
H28 (2016)	14	30
H29 (2017)	15	49
H30 (2018)	26	45
R1 (2019)	18	32
R2 (2020)	中止	
R3 (2021)	25	41

## 【参加の対象】

対象学生：専攻科1年生  
対象企業：産学連携振興会の会員企業

## 【スケジュール】

3月 企業への案内  
4月 企業からの申込(受入調書提出)締切  
受入企業による学生への説明会  
5~7月 学生希望調査・マッチング・派遣先決定、  
学生の面談実施, 受入決定, 覚書取り交わし  
8~11月 インターンシップ期間, コーディネータ巡視  
中間発表, 最終発表  
11・12月 学内報告会

課題解決型インターンシップは、学生の就業体験を主目的とする従来のインターンシップとは異なり、学生が1~3ヶ月の期間企業の実際の課題に取り組み、その課題を解決することを目的としています。申し込みの際は、仙台高専の企業協会『産学連携振興会』への入会をお願いしております。

## 会員企業理解推進事業

研究戦略企画センターでは、産学連携振興会の協力を得て、学生が地元企業を知るための支援を行っております。

## 産学連携振興会会員企業紹介誌の作成・配付

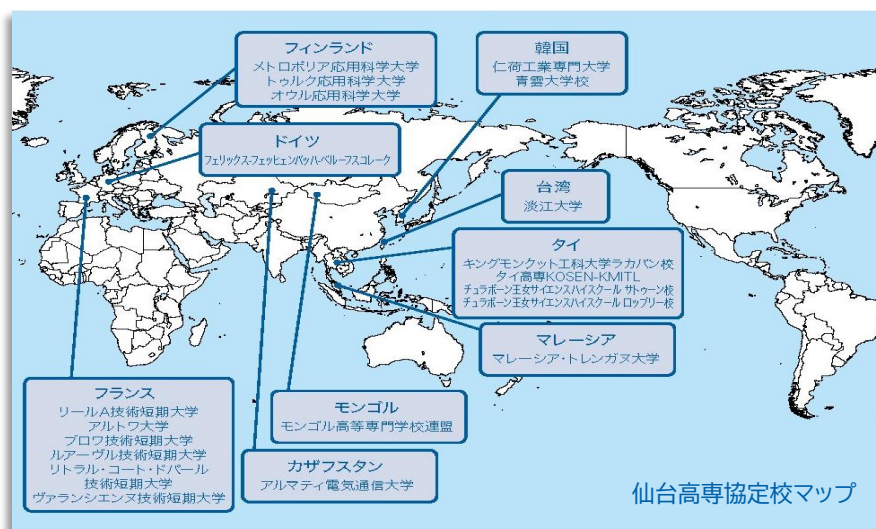
仙台高専の学生や保護者の方に地域企業を広く知っていただき地域創生に役立てられればとの思いから、産学連携振興会会員企業紹介誌『君の活躍の舞台がここにある』を作成し、主に新入生と4年生・専攻科1年生に配付しています。地域就職に興味を持つきっかけとして、また、就職活動における企業研究等に役立てていただきたいと考えています。(06.トピックス参照)

## 企業勉強会開催

地元企業に対する理解を深め、地元就職への興味・関心に繋げることを目的として、産学連携振興会と本校研究戦略企画センターが企画し、企業勉強会を実施しています。令和3年度は【説明会編】のみオンライン開催しました。(06.トピックス参照)

## 04 国際交流活動

仙台高専は、海外の大学等との間で、学術及び教育の発展を目的として国際交流協定を締結しており、相互理解と親睦を深めるために締結校と学生の相互受入れを行うなど、積極的に交流を行っています。



## 学生の国際交流実績

令和3年度		(単位:名)
国名	学生派遣	学生受入
カザフスタン		
タイ		
マレーシア		新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により派遣および受入を中断しています。
モンゴル		
スイス		
フィンランド		
フランス		
ドイツ		
合計		

仙台高専専攻科では、外国人特別選抜試験を実施し、国外で14年間の教育課程を修了した留学生を専攻科に入学させる制度を制定しています。モンゴルでは、日本の高専教育の体系を取り入れたモンゴル高専3校が新設され、開校から5年がたった2019年6月に、第一期生が卒業しました。そのモンゴル高専の卒業生が、全国高専でも初となる仙台高専の外国人特別選抜試験を受験し、3名が2020年4月に仙台高専の専攻科に入学しました。その後、同期の日本人学生とともに専攻科課程を履修し、2022年の今春、専攻科を修了しました。モンゴルからの留学生は、3名とも国内(うち2名は宮城県内に本社のある企業)に採用が内定しており、4月から入社予定となっております。この3名を皮切りに、その後も外国人特別選抜試験に合格した学生は、仙台高専の専攻科で学び活躍しております。今後もモンゴルをはじめ、各国との国際交流を発展させるとともに、高専教育制度の海外展開にも寄与していきたいと考えております。

## 課題解決型インターンシップを再開

昨年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった課題解決型インターンシップを、令和3年度は再開しました。感染症の影響が長期化し、実習内容や日程変更などの対応を余儀なくされる場面もありましたが、担当者様にご尽力を賜り、すべての研修について有意義な成果を収めつつ無事完了しました。感染拡大防止対策にも万全を期して取り組んでいただいた受入先企業の皆様方にこの場をお借りしてあらためて御礼申し上げます。参加した学生の感想をお届けします。

会社で働くイメージができ、さらに自分ができることを積極的に探して行動することの大切さを学んだ。

会社で働くことの大変さが分かった。

会社で働くときにどういったことを考えれば良いのか、とても勉強になった。ただその地域で働きたいではなく、自分は何をしたいのか、やりがいを持って働けるのかということをしっかり持つのが大事なのだと気付いて、良い機会になった。

これまで身に着けた技術を実践することが出来、自信をつけることが出来た。

後輩の皆さんにも、是非参加してもらいたいと思った。

## 令和3年東北・北海道地区高等専門学校専攻科産学連携シンポジウム開催

このシンポジウムは、東北地区内の高専専攻科生による合同研究発表や企業の方等との交流を通して学生の研究や学修への意識を高め、研究・教育活動を活性化させることを目的として毎年開催しています。今年は第一ブロック研究推進ボードの協力により、新たに北海道地区4高専を加え、令和3年11月27日(土)にオンライン開催しました。発表学生は11のTeamsセッションに分かれ、自身の研究成果やインターンシップの内容等について、8分という限られた時間の中でパワーポイントを駆使しつつ魅力あるプレゼンを実施し、10高専11キャンパスから合計159件の発表を行いました。オンライン開催は2度目となりましたが、大きなトラブルもなく無事終えることができ、専攻科生の研究の活性化につながる有意義なものであったと感じられました。なお、今回も各高専の専攻科長から推薦された14件の発表の中から審査を経て、仙台高専産学連携振興会より楯と副賞が授与されました。

受賞者は以下のとおりです。

- 最優秀賞  
石井玲真さん(仙台高専広瀬)
- 優秀賞  
中川拓己さん(苫小牧高専)  
柳沢啓斗さん(八戸高専)  
本田瑛暉さん(釧路高専)
- 特別賞(会長賞)  
庄司伶太さん(鶴岡高専)



## 振興会会員企業紹介誌第5号発行

令和4年1月に産学連携振興会会員企業紹介誌第5号を発行しました。会員82社の情報を掲載し、より充実した内容となりました。



「求める人物像」には学生に対する企業様の熱い期待が込められており、「先輩からのメッセージ」欄には、仙台高専卒の先輩社員などから学生へ、社会人になるにあたってワンポイントアドバイスや温かい応援コメントが寄せられています。企業研究の一助になれば幸いです。

## オンライン企業勉強会開催

企業勉強会は、地域企業に対する理解を深め地域就職への興味・関心に繋げることを目的として、仙台高専の本科3年生から専攻科1年生を対象に実施しています。今年度は、令和4年1月26日(水)に【説明会編】をオンラインにて開催し、産学連携振興会会員企業46社に、のべ380名の学生が訪問しました。

今回も対面での実施は叶いませんでしたが、企業担当者様はオンラインであっても学生が職場の雰囲気や実態を理解できるよう、内容の構成や資料に工夫を凝らして下さり、学生も熱心に聴講していました。

本来ならば引き続き行う【企業訪問編】の実施は今年も見送りましたが【説明会編】だけでも学生にとっては、地域企業をより身近に感じられる貴重な時間になりました。



研究戦略企画センターは、本校の研究・教育活動及び産学連携活動等の拠点として高度技術の集積促進を図り、研究・教育活動及び地域貢献活動を推進することを目的に設置されました。

### 研究戦略企画センター



## 研究戦略企画センターNews - 令和3年度活動報告 -

発行 令和4年3月

発行者 独立行政法人 国立高等専門学校機構  
仙台高等専門学校 研究戦略企画センター

〒981-1239 名取市愛島塩手字野田山48番地  
TEL 022-381-0257 FAX 022-381-0249  
E-mail : shitsu-kikaku@sendai-nct.ac.jp  
URL : https://www.sendai-nct.ac.jp/research/planning/

